

東松山市地域公共交通計画
パブリックコメント手続の実施結果について（報告）

1. 意見募集期間
令和6年1月4日（木） ～ 令和6年1月24日（水）
2. 意見提出者数
4人
3. 提出された意見の概要及び市の考え方
別紙のとおり
4. その他
提出された意見及び市の考え方は、計画策定後ホームページで公表する。

| No. | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|---|--|
| 1 | <p>80歳を過ぎ、運転をやめた。市内での買い物や図書館、ボランティアにも行けなくなり不自由している。まだまだ元気なので上唐子に市内循環バスを復活してほしい。</p> | <p>本計画は、将来にわたり持続可能な公共交通ネットワークを形成するためのマスタープランとして策定するものです。よって、計画中に個別のルートに関することは記載しておりませんが、頂きましたご意見のような具体的な取組については、計画中「6-6 計画の事業内容」等に基づき、地域公共交通会議において協議しながら検討を進めることとなります。</p> |
| 2 | <p>私が住んでいる上唐子は武蔵嵐山駅には徒歩15分ほどのところにあり、東武東上線に乗るには比較的便利な場所だが、唐子市民活動センターに行くには交通手段がない。電車で東松山駅まで行き、市内循環バスで唐子市民活動センターでの会議に参加している。以前、上唐子には市内循環バスの停留所があり、センターや唐子地区体育館など唐子地区での様々な活動に参加することができた。また、東松山駅まで行けば買い物、通院、趣味的活動、図書館での学習活動等も可能だった。</p> <p>しかし、乗車人数が少ないということで、事前の連絡もなく、突然廃止になった。近年、高齢者の免許返納が奨励され、車を手放した途端に交通難民となるケースが増えてきている。年金生活者がタクシー料金を支払うことは難しく、外出を制限せざるを得ない。</p> <p>高齢者の社会参加を進め、市内循環バスを「日常生活の移動を支える役割」（35頁）とする行政にとっても大いにマイナスであり、福祉の問題とも考えられるので復活を検討してほしい。</p> | <p>本計画は、将来にわたり持続可能な公共交通ネットワークを形成するためのマスタープランとして策定するものです。よって、計画中に個別のルートに関することは記載しておりませんが、頂きましたご意見のような具体的な取組については、計画中「6-6 計画の事業内容」等に基づき、地域公共交通会議において協議しながら検討を進めることとなります。</p> |

| No. | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|---|--|
| 3 | <p>市内循環バスは平成29年10月のコース変更により上唐子地区の路線が廃止された。</p> <p>高齢者の免許返納が奨励され、車を手放す方も増えている。今後さらに高齢化が進むと考えられる中、市内循環バスの充実が必要不可欠と思われる。計画では令和10年度目標が現状維持となっているが、見直し・充実の方向で進めてほしい。</p> | <p>本計画は、将来にわたり持続可能な公共交通ネットワークを形成するためのマスタープランとして策定するものです。よって、計画中に個別のルートに関することは記載しておりませんが、頂きましたご意見のような具体的な取組については、計画中「6-6 計画の事業内容」等に基づき、地域公共交通会議において協議しながら検討を進めることとなります。</p> <p>また、今後、人口減少の本格化による利用者数の減少や、ドライバー不足による運行便数の縮小などの全国的な傾向を想定することも必要です。そこで、公共交通の利便性向上や利用促進のための取組を推進することにより、現状維持を目指すこととしています。</p> |
| 4 | <p>免許返納をしてから、買い物や通院の送迎を親戚に頼んでいる。川越からのバスも便が少ない。足腰が弱り、あまり歩けない。ヤオコー東松山新宿町店からピオニウオーク間にバスを通してほしい。</p> | <p>本計画は、将来にわたり持続可能な公共交通ネットワークを形成するためのマスタープランとして策定するものです。よって、計画中に個別のルートに関することは記載しておりませんが、頂きましたご意見のような具体的な取組については、計画中「6-6 計画の事業内容」等に基づき、地域公共交通会議において協議しながら検討を進めることとなります。</p> |